

1. 魅力的なしごとを創造する

丹波ブランドを活かした産業の創造・継承と、活躍人口を生み出す創造的なしごとをつくる

結婚し、子どもを産み育てる人を増やすには、生活を支える「しごと」が必要不可欠です。また、若い世代のU・Iターン者を引き付けるには、魅力的な産業、創造的なしごとの創出が重要です。

魅力的なしごとを創造し、1人ひとりが働くことを通してもてる力を発揮し、活躍する場の増加をめざします。

2. 交流人口を増やす

「人」との出会いから地域の魅力を伝え、交流を促進し、移住・定住につなげる

定期的に交流する人口を増やし、移住・定住へとつなげます。交流人を丹を込めて迎え、市の魅力の見える化や効果的な情報発信をします。

また、本市出身の市外在住者がイベントなどを通して、地域と関わり続けることで、子育てや転職などの人生の節目に丹波市に戻るきっかけをつくります。

3. 市民みんなで子育てを応援する

安心して子どもを産み、育てられるまち「丹波市」をつくる

市内で結婚につながる出会いの場を増やし、結婚・出産、子育てに対する切れ目のない支援策を展開し、市民みんなで子育てを応援します。

また、安心して子どもを育てられる環境をつくることで、子育て中の若い世代や女性が就職、地域活動などで活躍できるよう支援します。

4. 元気な地域をつくる

活力ある地域コミュニティを育て、市民がいきいきと暮らすまちをつくる

地域を構成する一員としてそれぞれの立場で役割を果たすことが大切です。

また、子育て応援や地域資源の活用など地域活性化に取り組むとともに、1人ひとりがもてる能力を発揮し、主体的に活躍できる環境や風土をつくります。活躍する人々を地域で育て、応援します。



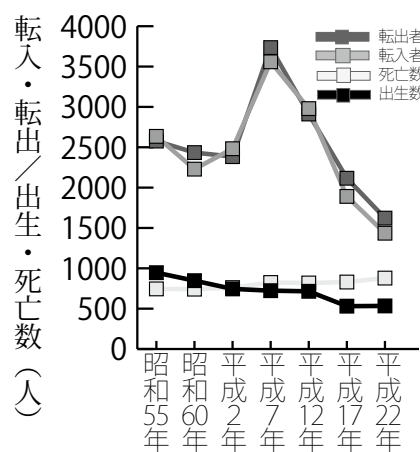
丹の里創生総合戦略

人口減少に挑む

目前に迫る人口減少問題。丹波市は2つの視点からこの問題に挑みます。人口減少を食い止めること。市民1人ひとりの活躍を応援すること。この2つを実現するため、丹の里創生総合戦略が動き出します。

人口の現状

市の人口は、平成7年の国勢調査の73,988人をピークに減少し、平成27年調査の速報値は、9,299人減の64,689人でした。出生・死亡による人口増減を自然増減、転入・転出など人の移動による人口増減を社会増減といえます。平成13年から、自然増減・社会増減がともに減少し、人口が減り続けています。



人口減少の要因

自然減の要因は出生数の減少があげられます。丹波市の女性が一生の間に生む子どもの数、合計特殊出生率は1.66人(平成24年)。長期的に人口が横ばいとなる水準の2.07人を大きく下回っています。

また、社会減の要因は平成13年から続く転出超過です。年齢別転

4つの基本目標と平成28年度開始の具体的な施策

■魅力的なしごとを創造する
▽丹波市版「半公平農」事業…行政事務と農業研修を仕事とする地域おこし協力隊を採用し、新規就農人材を養成します▽丹波市版就職支援サイトの構築…U・Iターン希望者向けの就職支援サイトを開設し、効果的な情報発信を行います

■交流人口を増やす
▽ふるさと寄附金の推進…記念品を通じて魅力ある地場産品を全国へ発信します▽定住促進住宅…市が空き家を借り入れ、改修後、移住希望者に貸し出します

■市民みんなで子育てを応援する
▽結婚相談支援事業 婚活おせっかいマスター登録制度…婚活を応援



今春改修が完了した衣川邸（青垣地域）。大学生と地域が連携して空き家を改修。交流人口の増加をめざし、シェアオフィスやチャレンジショップとして活用予定。

出者数は、10代後半から20代前半が最多。結婚・子育てをする世代が転出すると、子どもが増えず、自然増減にも影響を及ぼします。

将来の人口を予測

このまま合計特殊出生率が上昇せず、都市部への人口移動が収束しなければ、2040年には47,918人、2060年には35,245人まで減少し、2010年の人口の半分になると予測されています(国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」)。

丹の里創生総合戦略を策定

予測どおりに人口が減少すると、地域経済が縮小し、まちの活力が低下します。この問題を克服し、活力ある丹波市を維持するため、平成27年度に丹の里創生総合戦略を策定しました。

これは今後5年間の人口減少対策の具体的施策を定めるものです。さらに、人口減少克服のため、地域で活躍する市民を応援し、活躍人口の増加をめざします。

「市民一人ひとりが個性と持てる力を発揮し、持続的に発展するまち」を実現するため、4つの基本目標を設定しました。

する「おせっかいおじさん・おばさん」を公認登録し、結婚を希望する人の婚活を支援します▽家庭教育講座…子育て中の保護者などを対象にワークライフバランスなどを学ぶ家庭教育講座を実施します

■元気な地域をつくる
▽医療・健康・福祉・介護分野のICT(情報通信技術)活用事業…医療・福祉・介護分野などのICTを進め、生涯安心して暮らせるまちづくりを推進します▽地域づくり交付金制度…地域の課題や特色を生かした地域づくりを支援します

人口減少に挑む

丹の里創生総合戦略は、人口減少問題に対して、防止策とともに1人ひとりの力をアップし、活躍する人口の増加によって、市の活力維持をめざします。市の魅力を活かした施策により、人口減少を食い止め、個々の力を発揮しやすい環境をつくり、活躍する人を応援します。

まずは、1人ひとりが家庭や地域を振りかえり、人口減少について考えることから始めませんか。